

11/1 第2回交渉

物価高騰が続く中、懸命に働く社員 ・家族に3.2カ月の満額回答を!

第2回年末手当交渉から発言要旨を抜粋

国労：安定的支給ベースの2.9カ月がスタートラインであり、物価高騰で生活に苦しんでいる中、社員は安全・安定輸送に全力で取り組んでいる。業績予想を上方修正するなど、第2四半期決算も好調であり、3.2カ月は支給できると考える。

会社：業績は、回復してきているが楽観視できない。平成30年に比べ、90%であり厳しい状況であると考え。長期的視点に立って、当社の経営状況や置かれている環境等、貴側の主張も踏まえ、総合的に判断していきたい。

★詳細は交渉情報を参照★



回答日までに国労要求を広く訴えかけて
要求獲得に向け奮闘しよう!

国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部 編集責任者：寺崎 浩